（様式第２－２号）

定性評価調書（導入可能性評価調書）

事業名	
事業の目的	

定性的評価項目（導入適否の判断基準）

評価項目	評価内容	分析・見解（担当課記入）	判定
①公共サービス水準の向上	**民間のノウハウ・技術の活用可能性** 一括発注等により、工期短縮やサービス品質の向上が見込めるか。		◎/△/×
②経済的価値の向上	**民間事業者の収益性・インセンティブ** 付帯事業等により、市側の財政負担（維持管理費等）を軽減できる構造か。		◎/△/×
③社会的価値の向上	**地域経済・社会への波及効果** 地元企業の参画、雇用の拡大、エリアの価値向上、都市経営課題の解決に寄与するか。		◎/△/×

総合評価

評価結果	【　】詳細検討へ移行（公民連携手法導入の可能性あり） 【　】検討終了（従来型手法が適当）
総評	

※評価欄には、「◎：該当する」、「△：該当するが懸念事項あり」、「×：該当しない・課題あり」のいずれかを記入する。